
時の巡廻人

美紀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

時の巡廻人

【Nコード】

N8785C

【作者名】

美紀

【あらすじ】

時の巡廻人とは過去や未来を巡廻し、そして、未来を変えるものなり。

第1廻：巡廻NO・775

萩原里香

時の巡廻人随一の巡廻人。

これまでに、過去の過ちで現在、未来へと影響を及ぼしてしまったものを全て善と化し、現在、未来の問題を誰よりも多くに解決したといわれる者なり。

『巡廻NO・775、萩原里香。』

西暦27007年。時の巡廻人と言うものがいた。

「はい。」

『次は約、2万5千年前の日本、東京へと行け。出来るだけ早々《そうそう》に終わらせる。でなければ地球は滅亡する。』

「畏まりました。霧生様。」

『今はお前だけがたよりだ。必ず戻ってくるのだぞ。』

「当然ですわ。でね、失礼致します。」

ボタンと扉を閉めると、先程、霧生と言う男と話していた、萩原里香はふう、と溜息を吐いた。

「さつてと！行きますかな。」

言つと、里香は伸びをして、ある場所へと向つた。

タイムリーブルーム
時間飛翔部屋

そう書かれた札のぶら下がる扉を、コンコンッと二回叩いた。

「どーぞー」

扉の向こうから、男の声がすると、「しっつれいしまーす！」と、元気に応え、ガチャリと扉を開いた。

「まーた、お前か。里香。」

「ちっす！紫苑。今度は2万5千年前ね！」

男の名は霧原紫苑。巡廻人を過去や未来に送ると言つ作業人だ。

「本当お前つてよく仕事回されるよな」

「信頼されてるんだよ！あたし、ここじゃあ、巡廻人随一の腕前だもん」

「だからって、あんま無理すんなよ？しくじるぜ。」

紫苑がそう言つと、里香は「だーいじょうぶ！」と満面の笑みで返した。

「過去に言い男がいたからって住み着くなよ？」

「あたしがそんなへマするような人に見える？」

「だな、まずお前に寄ってくる男がいるわけねー」

「なんですってー！！」

過去に行く時、二人はいつもこのような会話をしていた。

紫苑はいつもバカにしたような言い方をするが、実の所は心配しているのだ。

紫苑は今回行く場所を設定しながら里香と話していた。

「よっし、準備完了。じゃ、仕事終わったらパーッと話そうな！」

「じゃあ早めに終わらせなくちゃね！あ、勿論紫苑の奢りね！」

準備が終わり、里香は部屋の中心部へと歩み寄り、紫苑にそう言った。

「またかよー」

不服そうに紫苑が言うと、

「あたしはまだ18で、未成年だもん。紫苑はもう23でしょ？」

「あー。はいはい、だからって頼み過ぎるなよ？」

「分かってますーだ、じゃ、バイバイ」

「またな！」

「おう！」

最後に話し終えると、ピーーっと長く音が流れ、光が里香を包んだ。里香は消える寸前に、小さく手を振った。

「氣イ付けてな。」

最後に紫苑がポツリと呟いた言葉が、妙に部屋に響いた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8785c/>

時の巡廻人

2010年10月28日07時27分発行